

たけへ

たけ、君と過ごした期間は約1年10ヶ月と短かったけど、ほんと鼻がピノキオになるくらい自慢の子でした。ゆいの彼氏としてお迎えした君だけど、ちょっと大きくなってからの迎えだったから、なんかお嬢さんみたいな感じだった。でも、おとうちゃんはもっと早くにたまいたちで出会いたかったんだ。

たけと出会った時、君がたまいたちに来てから何回かお店に行ってるはずなのに、何故か気付かなかったのがとっても悔しかったんだよ。気付かずに待たせちゃったね、ゴメンね。そして、おとうちゃんに出会うまで待っててくれたこと、ありがとう。たけをシナモンズのメンバーとしてお迎えできて本当によかった。

お迎えしたときはうっすらとシャンパンっぽかったけど、いつの間にか白くなり、今年に入ってから毛並みはかなりゴージャスでマフマフになり、もうたけ以上の子に出会うことはかなり難しいと思うほど立派でした。

たけをフェレット専門ショップに連れて行くと他のオーナーさんにはものすごく羨ましがられるので、本音を言うと他のオーナーさんたちに申し訳ないですが、おとうちゃんはかなり優越感に浸れました。親馬鹿でごめんなさい。でも、それくらい胸を張って自慢できる子でした。

らんともとをいじめるのにはちょっと困ったけど、みんな一緒にサークルで暮らせることはできたから、そのことがおとうちゃんが一番うれしかった。シナモンズのメンバーがみんな仲良く一緒にハンモやベッドで寝ている姿を見る時に幸せを感じるんだ。

たけ、幸せな時間をいっぱい与えてくれてありがとう。シナモンズはメンバーが多いから、おとうちゃんは他のうちの子のように君をいっぱい抱っこしたり、なでなでしたりというような形で可愛がってあげることがあまり出来なかったけど、その代わりにたくさん仲間と一緒に暮らせたね。それがおとうちゃん流の愛し方だったんだ。短い人生だったけど幸せだったかい？

たけ、これからはどうかシナモンズのことをず〜っと見守ってあげてください。そして元気で旅を続けてください。

2004年12月11日 シナモンズのおとうちゃんより